

会員の皆様への重要なお知らせ

情報化推進で商工会の 経営支援サービスが大きく変わります タブレット端末を持って巡回訪問します

商工会では、「小規模企業振興基本法」や「秋田県中小企業振興条例」制定を受けて、地域事業者の持続的発展に貢献できるよう、「IT活用による経営支援力の強化」を目指していきます。

具体的には、本年1月に県内の経営指導員全員にタブレット型携帯端末を配備して、巡回訪問先での経営支援業務へ活用していく予定です。これにより、「画像や動画を活用した視覚的・効果的な提案が可能」となり、「提案力の向上」や「施策情報の周知」などにも効果が期待されます。

さらに、来年度には、ネットde記帳の拡充機能である「分析・経営改善計画作成システム」を導入して、経営状況の分析、経営改善計画の作成、実施後の成果確認まで“伴走型の実践支援”を具現化していく予定です。



商工会のIT化構想



従来

<これまでの課題>

- ・事務所に戻らないと指導や提案に必要なデータの確認ができない。
- ・事業者が求める情報を迅速に提供できない。

経営相談・指導

“タブレット型携帯端末”から、商工会の各システム等にアクセスし、その場で「経営に役立つ情報の提供」「データに基づいた分かりやすいアドバイス」が可能になります。

販路拡大を図りたい

⇒HP作成・オンライン販売の活用支援

当期決算の
先行き管理をしたい

⇒ネットde記帳による財務管理の支援

利益を確保するため
経営計画を立てたい

⇒経営状況の分析・経営計画の作成支援

経営に役立つ情報を
知りたい

⇒助成金等の施策情報の提供

秋田県商工会ホストコンピュータ

- ① 事業所の基本情報、指導履歴の管理
- ② 経理システム（ネットde記帳）
- ③ 経営分析、経営改善計画の作成支援
- ④ ホームページ作成・オンライン販売



インターネット

- ① 国県等の施策情報や活用事例
- ② オンライン販売（ECサイト）
- ③ 業界・マーケティング情報（日経テレコン）